

1. 事業の位置付け

事務事業名	公共下水道整備事業		
事業担当	土木部 下水道整備課		
予算科目	05-010201-040000	事業種類	● ハード ○ ソフト
総合計画の位置付け	03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	02	②〈住みごこち〉 人にやさしい居住空間をつくる	
	02	2 身近な生活環境を充実する	
根拠法令等	下水道法		
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： <input type="checkbox"/> 】		
目的・目標		事業の概要	
公共下水道を整備促進し、利用増進を図ることにより、市民が健康で快適に暮らしています。		河川の水質保全や公衆衛生の向上及び浸水防止のため、市街化区域や市街化調整区域の公共下水道（汚水・雨水）を整備します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	整備面積						単位	h a
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			12	16	42			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	整備面積進捗率						単位	%
	説明・算定式	全体整備面積3141.76 h a							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			92.6	93.2	94.5			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
市街化区域で面的に未整備な富士見町地域の汚水整備を始めた。また、長年の懸案であった中里地区の雨水幹線工事にも着手した。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	浸水区域の解消と公共用水域の水質保全のために必要な事業である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	継続的に整備を進めて行くことで水質保全と浸水解消が達成される。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	汚水は、受益者から負担金を徴収している。雨水は、公費での負担となっている。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	経済性や事業効果等を検討し、工法や整備箇所を決定している。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低

今後に向けた課題の分析

雨水整備を進めているが、河川水位上昇の影響により雨水が排除できない状況になっている。

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				管渠築造工事	管渠築造工事	管渠築造工事		
財源内訳	国庫支出金	0	0	249,358	255,422	102,453	0	0
	県支出金	0	0	900	1,875	0	0	0
	起債	0	0	555,700	669,900	1,367,093	0	0
	その他 特財	0	0	0	9,225	0	0	0
	一般財源	0	0	250,279	33,480	0	0	0
事業費 (A)		0	0	1,056,237	969,902	1,469,546	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	145.65				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	3.50	3.50	3.50	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	29,369	29,369	29,369	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	1,085,606	999,271	1,498,915	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 浸水区域は多数あり、また、富士見町などの汚水整備区域も残っていることから現状規模での継続が必要である。	
平成21年度取組方針	
浸水区域を解消するため長持地区のポンプ場建設を検討する。	
課長コメント	整備は進めているが、河川水位が原因で浸水が解消できていない。今後は、ポンプなどによる強制排除の検討が必要となる